

印刷用の高品質なPDFファイルの書出し方法

概要

適切なPDFの書出しプリセットで書き出す

PDFファイルにして書き出すとイラストレーターのないパソコンでも表示・印刷が可能になり、制作したパソコンにのみインストールされたフォントも正しく表示されます。PDFファイルにはいくつかの形式があり、データ容量の重い印刷用の高品質PDFや画像が圧縮されデータ容量が軽いウェブ、メール添付用のPDFがあります。一度イラストレーターデータを保存した上で、「ファイル」→「別名で保存」→フォーマットを「Adobe PDF」を選択→適切なプリセット→印刷用は「プレス品質」、ウェブ用は「最小ファイルサイズ」を選択します。

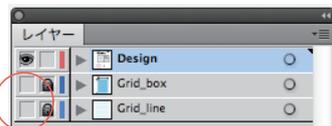
ステップ

1

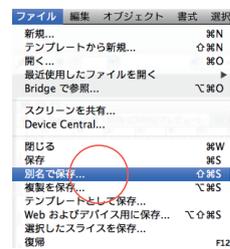
Warning!

Macの標準のPDFビューワー「プレビュー」では、非表示にしていたレイヤーが表示されることがありますが、AdobeのReaderやAcrobatで開くと問題ありません。

不要なレイヤーを非表示にし「ファイル」→「別名で保存」を選択します。

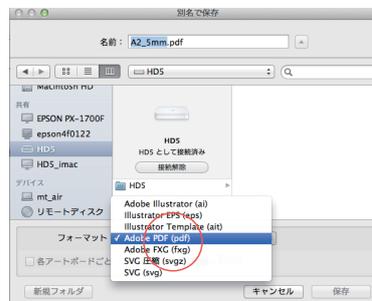


印刷に不要なグリッドレイヤー等を削除してください。



まず、データ制作が完了したら、通常の「保存」をクリックします。その後に、「ファイル」から「別名で保存」をクリックします。

2 Adobe PDF (PDF) をフォーマットに選択



「フォーマット」から「Adobe PDF(pdf)」を選択します。

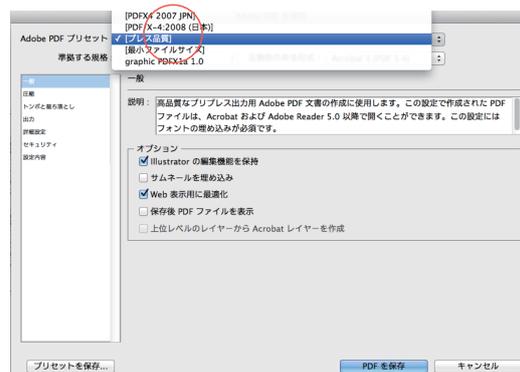
Warning!

編集していたイラストレーターデータと、印刷用の書き出したPDFは別に保存します。PDFに書き出す前に一度保存して、別ファイルでPDFを保存しましょう。

3 PDFのプリセットを「プレス品質」を選択します

Point!

大型出力機や仕上がりサイズ以上の紙に印刷する時は右の画面の「トンボと裁ち落とし」画面で「トンボ」にチェックを入れます。



ウェブ用は「最小ファイルサイズ」を選びます。

イラストレーターのファイル管理方法

概要

たくさんの図版画像を扱うのでデータの管理方法に注意

必ず、今回のプレゼンテーションポートフォリオ用の新しいフォルダを1つ作り、その中にイラストレーターデータと画像や図版を保管するためのフォルダを制作してください。そのフォルダの中に一切の画像や図版のデータをコピーした上で、イラストレーターに図版画像を配置してください。

※制作したパソコンとは別のパソコンで開いたり、ファイル名を変換すると画像が表示されないトラブルを防ぐためにおこないます。

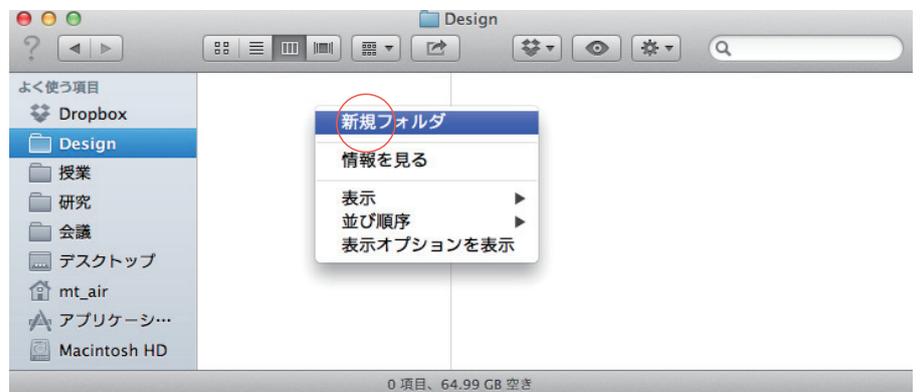
ステップ

1

右クリックして課題ごとに新規フォルダを制作

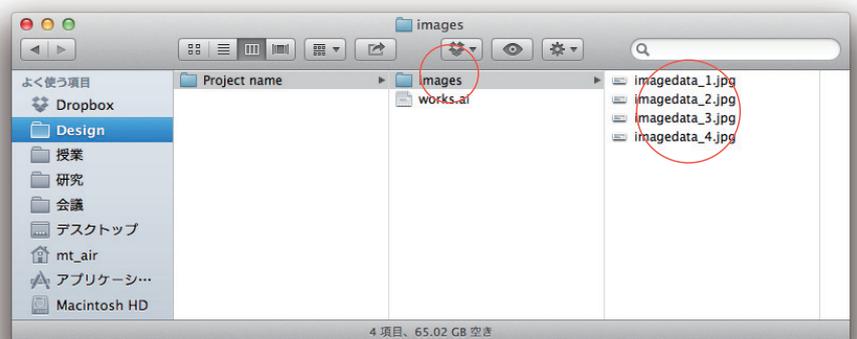


フォルダの表示方法を「カラム」表示にするとフォルダ階層がわかりやすく表示されます。



2

そのフォルダの中に「images」フォルダをさらに制作しイラストレータに貼付けるための画像データをすべてまとめて入れておきます



まずプロジェクトごとのフォルダの直下にイラストレーターデータを保存します。そのフォルダの中に、貼付ける画像などを保存する「images」等の名前のフォルダを作成し、このフォルダ内にすべての画像をデータを保存します。

アートボード機能でページ数を増やす方法

概要

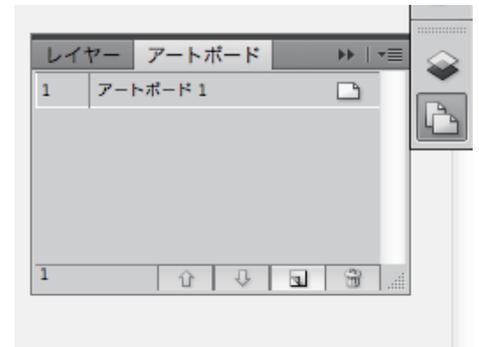
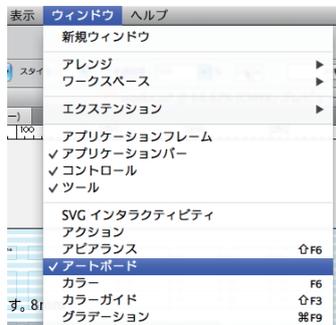
ページはイラストレーターのアートボード機能で増やしていきます

ページ数を増やす時は、「ウィンドウ」→「アートボード」をクリックしてアートボードパネルを表示させてください。その後、右上のボタンを押して「アートボードの複製」を押してください。

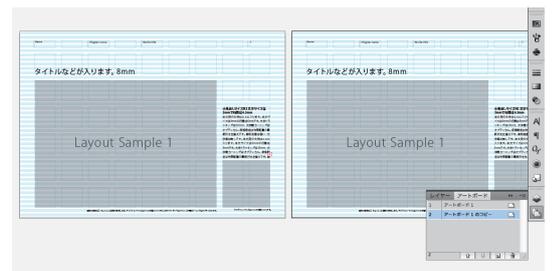
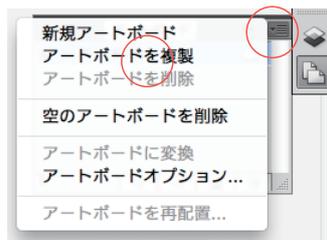
※イラストレーターのバージョンがCS5以上に備わっている機能です。それ以下のバージョンで制作する場合は、レイヤー機能を使ってページ分けしてください。

ステップ

1 「ウィンドウ」→「アートボード」を選択しアートボードパネルを表示させます。



2 アートボードパネルの右上のボタンを押して「アートボードの複製」をクリックします。

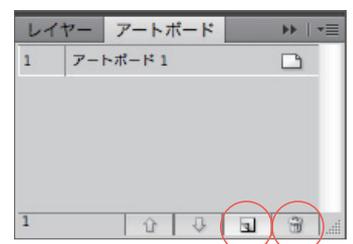


個別にアートボードを作成する時は

アートボードパネルの右下の「新規アートボードを追加」

アートボードを削除する時はゴミ箱ボタンを押してください。

新規に後ボード作成して、グリッドシステム等の特定のレイヤーをすべてのアートボードに複製する場合は、複製したいレイヤーのみを表示させ「アートボード1」を選択した上で、「すべて選択」→「カット」→「アートボード1」をクリックした上で「すべてのアートボードにペース」を選択します。



画像を適切な比率サイズでトリミングする方法

概要

写真や図版の張り付けの際の比率と解像度に注意

画像を貼付ける場合は、イラストレーターの長方形ツールで大まかなサイズを確認します。その後フォトショップで画像を開き、「選択ツール」を選びスタイルから「縦横比を固定」を選択し、先のサイズを入力します。選択した後は「イメージ」→「切り抜き」を選びます。その後、「イメージ」から「画像解像度」を選択し、ドキュメントのサイズを先のサイズに、解像度を300dpiに変更してOKを押して、画像データを保存してください。

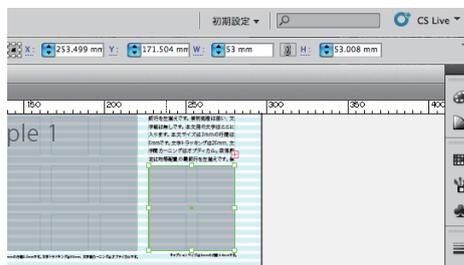
※画像の解像度が低いまだと、シャギー（画像がガタガタになる状態）になりますので必ず300dpi~400dpi程度に設定しましょう。

ステップ

1

イラストレーターの長方形ツールなどで 画像の貼付けるサイズを決めてサイズの確認をします

Illustrator



長方形オブジェクトを選択すると、右上にW（横幅）とH（高さ）が表示されます。その左にあるのはX座標とY座標の数値です。

2

Photoshop

フォトショップで画像を開き、選択ツールを選び スタイルを縦横比を固定にして先の数値を入力します。



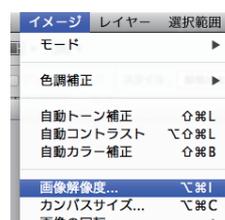
長方形オブジェクトを選択し「標準」となっているスタイルを「縦横比の固定」に変更します。そして幅と高さを入力します。すると長方形ツールがその比率のまま選択できます。

3

選択後は「イメージ」から「切り取り」を選択 「イメージ」から「画像解像度」で指定サイズ解像度に指定 「ファイル」から画像を別名で保存で「images」に保存します



「切り抜き」で切り抜きます。



「画像解像度」で右の設定を行います。

